

第2章

3. 火山災害を学ぶ②

副読本
16～17ページ

年 組 番 氏名

4

あなたの住んでいる地域では、これまでに火山の噴火により、どのような被害があったか、また、どのような影響を受けたことがあったか調べてまとめてみましょう。

噴火した火山名	いつの噴火	どんな被害	受けた影響

※県内の火山の噴火だけでなく、隣県にある火山の噴火の被害や影響を記録してもよい。

知っておこう

▶ 噴火に関する情報収集と安全確保の方法

種別	名称	対象範囲	レベルとキーワード		
予報	噴火予報	火口内 など	レベル1	活火山 である ことに留意	
	警報	噴火警報 (火口周辺)	火口周辺	レベル2	火口周辺 規制
または 火口周辺 警報		火口から 居住地域 近くまで	レベル3	入山規制	
特別警報	噴火警報 (居住地域)	居住地域 及び それより 火口側	レベル4	避難準備	
	または 噴火警報		レベル5	避難	

噴火警戒レベルごとの対象範囲ととるべき防災対応表(出典:気象庁HP)
 ※2015(平成27)年12月現在では、宮城県の活火山において、噴火警戒レベルは運用されていません。
 そのため噴火警報等の発表基準により防災対策を講じています。